

- 大阪市は、森林を保有していないことから、大消費地として木材利用の拡大や普及啓発活動をとおして、森林整備の促進を間接的に支援してまいります。
- 令和6年度においては、次世代を担う世代が木材に触れ合うことを目的に、新大学キャンパスのエントランス部分の木質化を実施しました。
- また、区役所や本庁舎といった市民利用施設において、利用者が身近に木のぬくもりを感じられるよう窓口カウンター、椅子、屋外ウッドデッキ等の整備を実施しました。

## □ 事業内容

### 生涯学習推進事業（浪速区役所）

- 森林環境教育につながる各イベントにおいて、体験ブースを設け、間伐材等を利用した木製コースター製作の体験教室を実施した。

【事業費】154千円（うち譲与税154千円）

【実績】10月27日（日）大阪市生涯学習フェスティバル 40名参加

12月1日（日）区民文化祭 70名参加

3月22日（土）春の体験教室 20名参加



## □ 事業スキーム

- 少額随意契約

## □ 工夫・留意した点

- オリジナルコースター制作を通じて、国産木材に直接触ることで、参加者が木材の自然な温もりや香りを体感し、木材への理解を深める機会を提供した。  
また、成果物等は持ち帰り、家庭で使用してもらう等、区民における木材製品の利用促進、森林や林業に関する理解促進を図った。

## □ 基礎データ

①令和6年度譲与額：337,851千円	②私有林人工林面積（※1）：0.00ha
③林野率（※1）：0.00%	④人口（※2）：2,752,412人
⑤林業就業者数（※2）：157人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より